

国道(国管理)における劣化が激しい構造物の事例【橋梁】

国道19号 深沢大橋 ～トラス格点部に孔食・断面減少～

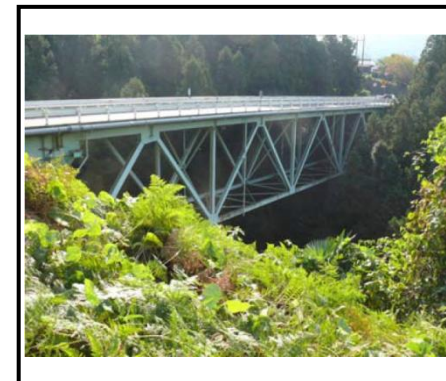
■位置図



■概要

施設名：深沢大橋（ふかざわおおはし）
路線：国道19号
位置：岐阜県中津川市山口大字山口
橋種：単純鋼非合成鈹桁×2＋単純鋼トラス橋
橋長：105m（1径間×3連）
幅員：9.2m（車道部幅員 8.5m）
竣工：1966年（築47年）
交通量：16,721台/日
点検結果：C判定（H22年度）
損傷状況：主構トラス格点部が腐食により孔食・断面減少
修繕実施年度：H25（完了）

■全景写真



トラス格点部（下弦材上フランジ）の損傷

トラス格点部（ガセット）の損傷

当て板補強、塗装